

人形劇と浪曲と絵本の三つ巴。新しく、おもしろい！



出演：真山隼人(浪曲)  
沢村さくら(曲師)  
人形劇団クラルテ

山男のふるふき大根が  
みんなを救う!?

# 山男の森のきつね

『きつね森の山男』  
馬場のぼる作  
(こぐま社刊)

脚色・演出：ふじたあさや

2024

終演後、レクチャー「浪曲って？」付き

5.12

SUN

START 11:00 / 14:00 (30分前開場)

料金 | 大人・こどもペア=4,000円 大人=3,000円 こども=1,500円 障がい者割引=2,500円 (税込)

主催・お問い合わせ | 川崎市アートセンター 044-955-0107

●発熱や咳などの体調に不安のある方はご来場をお控え下さい。また手指消毒、咳エチケット等にご配慮下さい。

全席指定

川崎市アートセンターアルテリオ小劇場

# 三題噺は讚題噺？

この企画、三つのお気に入り重なって出来た。

お気に入りの最初は「クラルテ」である。つきあったのは

『女殺油地獄』一本だが、上演を重ねる毎に進歩を重ねて、これで

いいと言っていることがない。折があったらもう一度と狙っていたところへ、

「クラルテ」の制作者から耳よりの話が飛び込んだ。ほかの作品でこー緒し

た浪曲家が面白かったので、お勧めだというのである。間かせていただいて

驚いた。語り物の多くが形ばかりになっているのに、(隼人・さくら組の浪曲)は、

のびのびと今を語るのである。たちまちお気に入りになった。そこへ、先の制作

者が「馬場のぼる」の『きつね森の山男』を持ち込んできた。これは面白い。漫画

家ならではのテンポの良さと、ふるふき大根が平和をもたらすというユーモラスな

物語は、面白いだけではなく、戦争体験者のほくの心を打った。そこで、三つの

お気に入り、重ねることにしたのである。

「クラルテ」と「隼人・さくらの浪曲」と「馬場のぼる」の

三題噺だが、讚題噺でもある。

ふじたあさや (脚色・演出)

# 人形劇と浪曲によるあらたな創作

ねぐらを探す山男がやって来たのは、きつね森。ひよんなことから、毛皮をねらう寒がりの殿様 VS きつね達の戦に巻き込まれ…。気が優しくて大根作りが得意な山男が、大好物のふるふき大根で成す結末やいかに！人形と浪曲でお届けする「もの〜が〜た〜り〜〜〜」



|原作| 馬場のぼる (こぐま社刊)  
|脚色・演出| ふじたあさや  
|出演| 真山隼人 (浪曲)  
沢村さくら (曲師)  
人形劇団クラルテ

## 馬場のぼる

漫画家・絵本作家。1927年青森県三戸町生まれ。1949年上京し、漫画家としてスタート。漫画『ブウタン』で第1回小学館漫画賞を受賞。1964年絵本デビュー作の『きつね森の山男』で第11回産経児童出版文化賞、『11びきのねこ』で第15回産経児童出版文化賞を受賞。ほのぼのとあたたかい画風と深みのあるユーモア、独特の語り口の作品で、幼児から大人まで幅広い人気を集めている。

## ふじたあさや

劇作・演出家。1934年東京生まれ。早稲田大学演劇科在学中に、福田善之と合作の『富士山麓』で劇作家デビュー。主な作品に、『さんしょう太夫』(前進座・斉田戯曲賞受賞)、『しのだづま考』(中西和久一人芝居・文化庁芸術祭受賞)、『女殺油地獄』(人形劇団クラルテ・第74回文化庁芸術祭演劇部門大賞受賞)等がある。現代劇に留まらず、古典から舞踊や児童劇、ミュージカルと幅広く活動している。

## 人形劇団クラルテ

1948年大阪で創立。『女殺油地獄』において第74回文化庁芸術祭演劇部門大賞受賞。幼稚園や保育所でのおひさま劇場・小学校での演劇教室作品、近松門左衛門・シェイクスピア・プレヒトなどの古典、森見登美彦作品など大人に向けた人形劇まで幅広く上演。創立60周年記念作品・手塚治虫「火の鳥」で全国公演。馬場のぼる作品「11びきのねこ」シリーズ4作を舞台化。

## 真山隼人

1995年生まれ。三重県鈴鹿市出身。2010年15歳で真山広若(現二代真山一郎)に入門、2015年真山誠太郎門下に移籍。古典からオリジナル浪曲、「阿呆浪士」「有頂天家族 二代目の帰朝」などへの出演多数。様々な挑戦を続ける注目の若手浪曲師。第73回文化庁芸術祭新人賞・第39回咲くやこの花賞・2022年国立演芸場花形演芸大賞銀賞・2023年同金賞。

## 沢村さくら

1974年生まれ。山形県出身。2000年曲師沢村豊子に弟子入り。2005年に大阪へ住まいを移し、以後大阪を中心に活動する。関東と上方の三味線を弾き熟し、後継者育成のための三味線ワークショップや、「曲師の会」を企画・主催している。知性と行動力を備えた実力者。第18回上方の裏方大賞・令和二年度大阪文化祭奨励賞受賞。

|人形美術| 松原康弘 (人形劇団クラルテ)  
|舞台美術・映像プラン| サカイヒロト  
|美術製作| 人形劇団クラルテ美術部  
|宣伝美術| 升田学

|テーマ音楽| 藤原豊 (東京音楽大学・同大学院教授)  
|企画| 古賀恵子 (人形劇団クラルテ)  
三戸俊徳 (公益財団法人宝塚市文化財団)  
|制作| 公益財団法人宝塚市文化財団  
川崎市アートセンター・三戸町

2024

終演後、レクチャー「浪曲って？」付き

5.12

2024

|時間| 11:00 開演 14:00 開演 30分前開場

|対象| 推奨年齢：小学生以上

|料金| 大人・子どもペア = 4,000円 大人 = 3,000円 子ども = 1,500円 (税込) ※子ども=0才~小学生

障がい者割引 = 2,500円 ※付そい1名まで同額/要障がい者手帳/窓口、電話のみ取扱い

全席指定

会場

川崎市アートセンターアルテリオ小劇場  
神奈川県川崎市麻生区万福寺 6-7-1

チケットご購入のご案内

川崎市市制100周年記念事業

アルテリッカは、ジャンルを超えた芸術の祭典！ 2月1日(木)より発売スタート！ 良いお席はお早めに

インターネット

アルテリッカしんゆり公式ホームページ(24時間対応)  
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

電話予約

しんゆりチケットセンター

TEL. 044-959-2255

(9:00~19:30 3月までは平日のみ、4/1から毎日営業)  
※毎月の施設点検日を除く

窓口販売 (A、B、C、D/地図参照)

A しんゆりチケットセンター (川崎市アートセンター内)  
(9:00~19:30) ※毎月の施設点検日を除く

B 新百合トウェンティワンホール (10:00~17:00)

C 昭和音楽大学チケットセンター (昭和音楽大学南校舎内)  
(10:00~12:00/13:00~18:00) ※2/1,2/2,2/22,3/8,3/15、土・日・祝を除く

D マイタウンチケットセンター マブレ専門店街「写真工房」内  
(平日9:00~19:00/土・日・祝10:00~19:00)



主催：川崎市アートセンター 共催：川崎・しんゆり芸術祭実行委員会 川崎市 川崎市教育委員会  
後援：「音楽のまち・かわさき」推進協議会 NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム